

市民の皆様へ

## リハビリテーション専門職による同行訪問事業の取り組みの研究について

令和8年5月13日 福祉局介護保険課

我が国では超高齢化社会に突入し、2050年には高齢化率が40%を超えると予想されています。神戸市も例外ではなく、要介護認定者は、他都市と比較し、軽度者が多いという特徴があります。

高齢者の自立支援・重度化防止のため、令和2年度より一般財団法人 神戸在宅医療介護推進財団に委託して、リハビリテーション専門職がその専門的な見地から、市内のケアプラン作成者に対して助言等を行うことで、市内全体のケアマネジメントの質の向上を目指す取り組みが開始されました。

本研究では、これらの取り組みの成果を評価・分析し、神戸市内のケアマネジメントの質の向上に繋げていきます。この研究は、一般財団法人 神戸在宅医療介護推進財団の倫理委員会で審査を受け、承認を得て実施するものです（令和7年在医介在倫第7号）。

### 1. 研究の目的

本研究の目的は、リハビリテーション専門職による同行訪問事業の利用者（市民）に対して行われた調査票の結果及びケアプラン作成者からの聞き取りによる事業報告を用いて、事業の効果を評価・分析することです。また、行政におけるリハビリテーション専門職の有用性を確認し、その後のより有効な活動に繋げていくことです。

### 2. 研究の対象

リハビリテーション専門職による同行訪問事業の介入を受けた利用者（市民）です。

### 3. 研究方法

リハビリテーション専門職による同行訪問事業において、その調査票と事業報告の情報を集積し、事業の成果を分析します。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①リハビリテーション専門職による同行訪問実施報告書
- ②利用者（市民）に対する同行訪問事業の調査票
- ③利用者（市民）に対する6ヵ月後の同行訪問事業の調査票

## 5. 個人情報の保護

同行訪問事業の調査票や事業報告を集積し分析した結果のデータ等は、神戸市が利用者（市民）やケアプラン作成者の個人が特定できない形にし、一般財団法人 神戸在宅医療介護推進財団に提供・保管させます。

本研究の成果は、各種学会や論文、または、神戸市が市民に対して公開する情報として公開される場合がありますが、その場合、対象集団の統計データとして報告されるため、個人情報が公開されることはありません。

## 6. 予定研究期間

2026年1月1日から2027年3月31日

## 7. 研究組織

研究責任者：一般財団法人 神戸在宅医療介護推進財団 菊地理仁

所属研究機関：神戸リハビリテーション病院 リハビリテーション部

## 8. 研究資金源

本研究において、開示すべき研究機関の研究にかかる利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究にかかる利益相反はありません。

## 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究成果を閲覧することができます。また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます。その場合でもリハビリテーション専門職による同行訪問事業に関する不利益が生じることはありません。

連絡先：

**本研究に関する問合せ**

〒651-1106

兵庫県神戸市北区しあわせの村 1-18

一般財団法人 神戸在宅医療介護推進財団 神戸リハビリテーション病院

リハビリテーション部 菊地理仁

Tel: 080-8932-1301

**事業内容に関する問合せ**

〒650-8570

兵庫県神戸市中央区加納町 6-5-1

神戸市福祉局介護保険課

Tel: 078-322-6902